

【島のくらしの情報】

上島諸島・魚島群島

<p>①仕事（収入）の状況</p>	<p>島内では役場、造船企業、就農が主な仕事場で、それ以外ではサービス業を中心に少ないですが雇用があります。他には船で約5分の因島や車で30分程の尾道で仕事をされる方もいます。</p> <p>また上島町では定住促進事業として、お試し就農研修制度やワーキングホリデーを実施しています。上島町での就農・定住を目指す方々を支援する事業です。</p> <p>【お問い合わせ】 （担当課） 上島町役場 岩城総合支所 農林水産課 （TEL 0897-75-2500）</p>
<p>②住居の状況（貸家、空き家など）</p>	<p>上島町内には公営住宅があり、また、岩城島には第一次産業に従事するIターン者の支援として、「定住促進住宅」を整備しています。</p> <p>町内には民間のマンション、不動産屋はありませんので、公営住宅または空き家バンク制度をご活用いただくことになります。</p> <p>※まずは公営住宅、そして人との繋がりの中で空き家を紹介してもらう人が多いです。</p>
<p>③医療環境の状況</p>	<p>上島町には弓削島と岩城島、魚島に診療所があります。専門科の受診になる場合は、広島県尾道市や福山市、愛媛県今治市の総合病院で受診します。救急の場合は、消防庁舎より救急艇（救急車を搭載できる船）が出動しますので、夜間の搬送にも対応できます。</p> <p>また、魚島・高井神島については、町がNPO法人に委託し、ヘリコプターによる移動診療をおこなっています。 （魚島：毎週火・金曜日、高井神島：毎週火曜日）</p>
<p>④福祉環境の状況</p>	<p>生名島には、特別養護老人ホームである海光園があります。</p> <p>また、弓削島ではNPO法人が主体となる小規模多機能ホームを実施している「ふくふくの会」があります。</p> <p>平成26年度より新たにサービス付き高齢者住宅も出来ました。</p>
<p>⑤教育環境の状況</p>	<p>弓削島・・・弓削小学校、弓削中学校、弓削高等学校、弓削商船高等専門学校 生名島・・・生名小学校 岩城島・・・岩城小学校、岩城中学校 魚島・・・魚島小中学校</p>

⑥上下水道・電気・ガスの状況	町内の有人島は、上下水道ともに整備しています。上水道に関しては、広島県三原市より海底送水管により上島町内に送水しているため、全国でも有数の高額な利用料金となっています。また、ガスはプロパンです。電力は、中国電力から供給されています。
⑦本土との交通手段（費用、時間、便数など）	<p>【四国方面】 愛媛県今治市への航路が約1時間半に1本、1日8便運行しています。今治港までは約1時間です。</p> <p>【本州方面】 広島県尾道市への航路が一番多い航路で約20分に1本、1日約60便運行されています。 その他航路が複雑ですので、町内各島へのアクセスについてはブースにてお問い合わせください。</p>
⑧島内の交通手段（費用、便数など）	町営バスのみ運行しています。 町内移動には車がないと不便と感じるかもしれません。 その他移動手段としては、町内レンタサイクルがあります。
⑨買い物場所・物価の状況	上島諸島では、コンビニ（夜間閉店）・商店などが数店あるため、生活用品の購入には困りません。また、対岸の因島（広島県尾道市）には、ドラッグストアやホームセンターもあるため、町内で購入できない生活用品を入手することも可能です。魚島群島では、1軒だけ商店があります。
⑩これまでの移住実績	上島町定住促進事業の就農体験による移住者は、関東方面・関西方面を中心に数多くいらっしゃいます。 また、総務省の地域おこし協力隊事業を活用し、東京、大阪、愛知から1名ずつ移住しています。 移住相談はありますが、住居・仕事の面で提供できる情報が少なく、町としての課題となっています。
⑪移住を希望される方の短期滞在、下見に対する支援の状況	◇農業体験 ワーキングホリデー制度（1週間） お試し就業研修事業（20日間） インターン事業（2年以内） ※詳しくは、ブースへお越しくください。

⑫移住にあたっての支援の状況	上記農業体験制度、定住・移住のための奨励制度があります。 ※詳しくは、ブースへお越しください。
⑬そのほか島での暮らしぶりについて 伝えておくべき必要な情報	島内移動手段が限られており、また休日に町外へ買い物に出かける機会が多くなると思いますので、自家用車は必要です。 都会と違って良くも悪くも人（近所・地域）との繋がりが密接です。田舎暮らしをしたことがない人にとっては、最初は戸惑うこともあるかもしれません。